

2025年1月より入院中の対象者に対して LSVT BIGのアプローチを開始

LSVT BIG ～パーキンソン病のためのリハビリテーション～

LSVT BIGとは・・・アメリカで考案された、パーキンソン病の諸症状に対するリハビリテーションプログラムです。**動作の大きさ**に焦点を当て、身体機能を改善し症状進行を遅らせる可能性があります。

LSVT BIGの効果・・・研究では、治療を受けたパーキンソン病患者の**運動機能の試験成績が改善**したことや、治療終了後から**16週間後も効果が維持**されるなどの報告があります。歩行の歩幅、スピードの向上、バランスの改善、寝返りなど日常生活動作の改善等が期待されます。

実施方法

- 4週間の入院での集中的なアプローチ
- 1回60分のアプローチを週に4回(計16回)実施
- LSVT BIG認定療法士(理学療法士)と1:1で実施



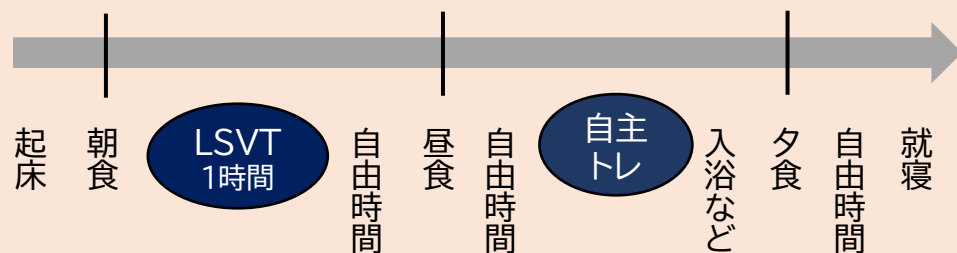
LSVT BIG認定セラピスト

- 松田 大哉 (まつだ ひろや)
- 理学療法士
脳卒中認定理学療法士
3学会合同呼吸療法認定士



動きやすい身体を手に入れましょう。
分かりやすい指導を心掛けます。

入院中の1日のスケジュール



* LSVTトレーニングがない日は1日2回自主トレーニングを実施。
LSVTトレーニングがない日は**外出・外泊も可能**。

到達目標



介入までの流れ

最近・・・

- ・ 動きにくくなってきた
- ・ こけることが増えてきた
- ・ 日常生活の動作が小さくなってきたなどを感じるが増えた方



利用者様・ご家族様

地域連携室に相談
(078-381-8271)
もしくは
外来診察の受診

注意事項

- ・ 症状が安定していること(服薬の調整ができています)
- ・ リハビリや自主訓練に意欲的であること
- ・ 約1ヶ月間の入院が可能であること

入院日の決定

入院当日

今後の流れの説明、問診をさせていただきます。

入院翌日から治療開始

退院

退院時には今後の定期的な入院の相談もさせていただきます。

